いわて未来づくり機構だより～第2号～

がんばろう！岩手2008

発行日　平成20年8月5日

いわて未来づくり機構は、県内各界、各層の組織の横断的かつ意欲ある「参画」「連携」を実現し、智慧を結集し、スピード感を持って「実践」することにより地域の総合的な発展を目指す新しいネットワークです。

いわて未来づくり機構では７月３０日に第２回ラウンドテーブルを開催いたしました。ラウンドテーブルでは５つの各作業部会から活動状況の報告がなされ、その報告に基づきラウンドテーブルメンバーで意見交換を行ったところです。また、最後に「がんばろう！岩手」緊急アピールを決議しました。

ここに第２号の機構だよりを発行し、第２回ラウンドテーブルと緊急アピールについての報告などをいたします。今後とも、機構の活動にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

事業報告

第２回ラウンドテーブル開催

7月30日(水)13時30分から、㈱岩手銀行本店9階大会議室において、第2回ラウンドテーブルが開催されました。

ラウンドテーブルには各作業部会の座長をはじめ、各作業部会のメンバー及び会員の方々約50名の参加がありました。

ラウンドテーブルでは、はじめに5つの作業部会の座長からそれぞれ活動状況の報告がなされました。

その後、各作業部会の活動方向などについて、ラウンドテーブルメンバーによる意見交換が行われました。

最後に、達増岩手県知事より、2度の地震、平泉の世界遺産登録延期などに関し「がんばろう！岩手」緊急アピールが提案され、全会一致で決議されました。

なお、会議概要は取りまとめ次第、機構のホームページに掲載いたします。

主な議論の内容

- 多角的に農業を捉えることで農業の所得が上がり、新規参入者の増加につながる。
- 若い世代に農業をやりたいと思わせるような地盤を作らなければならない。
- 農商工ファンドなど実践につながる環境は調いつつあるので、作業部会で実践モデルを作っていただきたい。
- 世界に通用するものづくり産業に岩手の企業が近づくためにはどうすればよいかを誘致企業から学ぶべきである。
- 岩手は宣伝が下手。販売網、流通網をもっと活用し、宣伝のしかたを教えていくべき。
- 県などの押しつけではなく、県民一人ひとりが医療体制のことを考え、県民総参加で医療を支えるしくみができないか。
- 高齢化社会を迎えるに当たって、既存の商店街などとの連携などについても考えていきたい。
- 今の学生たちもチャンスを与えれば立派な人材となっていける。
- 「がんばろう！岩手」に関し、産業界ではコンベンションの誘致を積極的に行っていきたい。







「がんばろう！岩手」緊急アピール

６月１４日の岩手・宮城内陸地震では尊い人命が失われ、一部地域において生活基盤などにも大きな被害をもたらし、また、７月２４日には岩手県の沿岸北部を震源とする地震が続いた。

これらに対して、全国各地などからお見舞いや励ましをいただいたことに感謝申し上げるものである。

このような地震であったが、大半の観光地・インフラには全く影響はなく、多くの県民は日常の生活を取り戻している。

私たち岩手県民に過去にも大きな災害を経験しているが、豊かな自然の恵みと、人と自然・人と人とが共生することで、それを乗り越えてきた。

このたびの地震災害についても、岩手県は復興に向けて大きく歩みだし、県民も元気を出しがんばっている。

また、平泉の文化遺産については、世界遺産登録が延期になったが、その文化的価値が否定されたものではない。あらゆる生命を尊び、自立と共生を目指す平泉の理念は時代を超えた世界共通の価値である。

登録延期はむしろ、平泉を知り、守り、伝える活動をさらに広めていくチャンスであり、３年後の登録に向け、全県を挙げ県民一体となって元気をだして取組んでいくものである。

オール岩手の官民協働のネットワークである「いわて未来づくり機構」は、会員や県民とともに、「元気です！岩手」を、そして「がんばろう！岩手」を、全岩手県民及び全国、全世界に緊急にアピールするものである。

平成20年7月30日

いわて未来づくり機構ラウンドテーブル

永 野 勝 美
平 山 健 一
達 増 拓 也
甘 竹 秀 雄
谷 口 誠
玉 山 哲
元 持 勝 利



【「がんばろう！岩手」運動展開のお願い】

機構では岩手県などと連携し「がんばろう！岩手」運動に参加します。次のような活動が考えられます。会員の方々（傘下企業などを含む）の積極的な活動をお願いします。また、会員の皆様が独自の活動を行った場合には、情報共有により運動を広がりあるものにして参りますので、機構事務局までご一報をお願いします。

○県外支店や関連企業などに元気な岩手をPR　○イベントなどで住民に働きかけ　○シール等を名刺、名札、封筒に貼付
○知人などへ手紙作戦　○Tシャツの作成（購入）　など

なお、県の取り組みの詳細は http://pref.iwate.jp/ の「がんばろう！岩手」のページからご覧ください。

事務局からのお知らせ

ホームページのお知らせ

機構ではホームページを通じて広く県民の皆様に情報を発信して参ります。
また、会員限定のページも用意し、会員のみなさまとの情報共有や意見交換を行って参ります。
http://iwatemirai.com/　にアクセスしてみてください。
会員限定ページへは、ユーザ名：iwate　パスワード：mirai　と入力してお入りください。
ご不明の点につきましては、アイーナ事務局の佐藤までお問い合せください。

事務局からのお願い

会員各機関における代表者名及びご担当者名、メールアドレス等に変更がございましたら、アイーナ事務局までお知らせくださるようお願いいたします。

アイーナ事務局　電話：019-606-1775（金田・佐藤）
E-mail：daihyo@iwatemirai.com